

平成28年度鳥取県市町村創生交付金 対象事業

(1) 基本交付額分

	対象事業名	事業名・事業内容	事業費 (千円)
1	1 主体的な住民活動への支援 (1) 地域住民が主体となり、地域の振興又は観光振興につながる活動に要する経費	【日野町地域活動支援交付金】 集落や地域などの住民団体等が、自主的に地域活性化やコミュニティー活動など元気なまちづくりに資する活動に要する経費に対して、その費用を助成する。 1団体当たりの交付限度額20万円。	2,000
2	3 福祉保健の充実 (4) 地域住民の健康増進を図るために必要な経費	【歯科保健対策事業】 保育所や小中学校でフッ化物洗口、ブラッシング指導を行うことにより、虫歯のない健康な歯の増進を図る。また、歯科講演会で啓発を行う。乳幼児の歯科検診・フッ素塗布、保護者の歯科検診・歯科保健指導を個別に行う。歯科医師謝礼11回、歯科衛生士謝礼10回、薬代等として消耗品費を計上。	390
3	6 農林水産業等の振興 (2) 農地の賃借及び農作業の受託を行う認定農業者等に対する助成に要する経費	【担い手への農地集積推進事業】 担い手の規模拡大に対して交付金を交付して、農地の担い手への集積を図る。	1,353
4	6 農林水産業等の振興 (5) 地産地消意識の高揚及び普及定着を図るための活動及び食育に関する取組に要する経費	【そば生産支援事業】 そばの種子補助を行い、生産意欲の向上と地域の生産振興を図るとともに、そのそばを地元の店で提供する。これにより安心安全な食生活を広め、地域特産品の普及定着を図る。	247
5	6 農林水産業等の振興 (5) 地産地消意識の高揚及び普及定着を図るための活動及び食育に関する取組に要する経費	【鈴原糯生産支援事業】 町特産品である鈴原糯を栽培し、製造、販売している企業組合に対して、種子生産費を助成する。	50
6	6 農林水産業等の振興 (5) 地産地消意識の高揚及び普及定着を図るための活動及び食育に関する取組に要する経費	【なたね振興補助事業】 なたねの種子補助を行う。 町内にある福祉施設において、なたねを精製して油を生産販売しており、その原料となるなたねを栽培することにより生産意欲の向上を促進し、地域の生産振興を図るとともに、生産・販売・消費を地域で行うことにより、安心安全な食生活を広めていく。	167
7	6 農林水産業等の振興 (5) 地産地消意識の高揚及び普及定着を図るための活動及び食育に関する取組に要する経費	【海藻肥料補助金】 中海でとれた海藻肥料代金に補助を行い、海藻肥料を使用した農産物の栽培を振興する。それにより、それらの農産物を地元で消費することにより地産地消を図るとともに循環型農業を推進する。	1,354
8	6 農林水産業等の振興 (5) 地産地消意識の高揚及び普及定着を図るための活動及び食育に関する取組に要する経費	【じゃぶ汁普及事業】 地産産野菜をたっぷり使用したじゃぶ汁を普及するため、イベントでの無料提供や商品化実験を地元業者に委託する。	740
9	6 農林水産業等の振興 (5) 地産地消意識の高揚及び普及定着を図るための活動及び食育に関する取組に要する経費	【奥日野きのこバーガー日本一応援事業】 とっとりバーガーフェスタ2016に出場する奥日野きのこのコンフィバーガーを応援するため、県や商工会、観光協会等による「奥日野バーガープロジェクト実行委員会」を結成して、町産原木しいたけの振興や地域の活性化を図る。	796

	対象事業名	事業名・事業内容	事業費 (千円)
10	7 人権尊重の社会づくりの推進 (1) 人権問題解決のため住民学習を計画又は運営する人権教育推進員の設置に要する経費	【人権教育推進員設置事業】 基本的な人権の尊重とあらゆる人権問題の速やかな解決に資するため、人権教育推進員を設置する。	2,367
11	7 人権尊重の社会づくりの推進 (2) 人権問題解決のための住民の自立支援及び福祉の向上を図る相談員の隣保館等への設置に要する経費	【生活相談員設置事業】 人権にかかる諸問題に対して適切な指導助言を行うため生活相談員を設置する。	2,334
12	8 地域文化、芸術の振興 (1) 民俗芸能、伝統芸能等の継承又は地域文化活動の活性化に要する経費	【ふるさと寄席及び吹奏楽等ワークショップ事業】 文化センター主催事業として「ふるさと寄席」を開催。発足20周年を迎える「ホールと共に歩む会」の記念事業として共催することで、地域文化の発展に寄与する。 また、昨年度実施した開館20周年記念事業「みんなの音楽祭」が好評だったことから、今年度ワークショップを実施し次回開催に向けて地域文化活動の活性化を図る。	555
13	9 市町村の自主的な行政運営	【黒坂納涼まつり、根雨まつり】 地域の住民が主体となって運営する大規模なイベントに要する経費に対して、その費用を助成する。1団体当たりの交付限度額20万円。	400
14	9 市町村の自主的な行政運営	【日野高校魅力向上事業】 日野高校一郡内中学一郡内行政一地域が連携することにより、日野高校の存在価値を高め、日野高校の魅力向上を推進するために、コーディネーターを1名雇用し、日野高校、地域、行政、中学校がともに連携する仕組みを構築するための取り組みを行う。	1,765
15	9 市町村の自主的な行政運営	【交通安全対策事業】 各地域に交通安全指導員を配置し、交通安全運動期間中の街頭広報はもとより、日頃から町民の交通安全への意識向上に努める。活動に係る費用を計上。	808
16	9 市町村の自主的な行政運営	【幼児健診心理相談員派遣事業】 1歳6か月・2歳・3歳・5歳児健診時に心理相談員による育児相談を切れ目なく行い、保護者の育児負担の軽減を図る。臨床心理士謝礼9回を計上。	84
17	9 市町村の自主的な行政運営	【切れ目のない育児支援】 産後健診、1か月児健診費用の助成をすることで産後の経済的負担を軽減し育児支援を行う。負担金として15件分計上。	55
18	9 市町村の自主的な行政運営	【がん検診受診率向上事業】 がん検診の受診率向上を図るため学校行事や街頭で啓発を行う。受診勧奨啓発用パンフレットの印刷製本費、消耗品費を計上。	99
19	9 市町村の自主的な行政運営	【インフルエンザ助成事業】 1歳から64歳までのインフルエンザ予防接種費用を助成することによりインフルエンザの重症化を予防し、特に保育所・学校での流行を防止する。1歳以上13歳未満は2回分を助成。13歳以上64歳以下は1回分を助成。自己負担は1歳以上19歳未満は500円、19歳以上64歳以下は1,000円とする。	1,878

	対象事業名	事業名・事業内容	事業費 (千円)
20	9 市町村の自主的な行政運営	【人間ドック・脳ドック助成事業】 生活習慣病、がんなどの疾病の早期発見・早期治療を目的に病院で人間ドック・脳ドックを実施している。ドック費用を助成し受診に係る経済的負担を軽減する。人間ドックは60・65・70歳を対象。自己負担は10,000円。脳ドックは40・45・50・55歳を対象。自己負担は5,000円。病院への委託料を計上。	1,350
21	9 市町村の自主的な行政運営	【長寿者敬老事業】 88歳（米寿）及び100歳の方を表敬訪問し、記念品を贈呈し敬老を祝う。	153
22	9 市町村の自主的な行政運営	【商品力魅力アップ支援事業補助金】 商品パッケージやホームページ等の改良経費を支援することで、商品の魅力向上を図り、地域経済の活性化を推進する。	400
23	9 市町村の自主的な行政運営	【創業等支援事業補助金】 日野町の産業の活性化を図るため、起業や異業種参入を促進するため、それらに要した経費を補助する。	500
24	9 市町村の自主的な行政運営	【商工会スタンプラリー事業補助金】 町内飲食店の利用促進を図るため、スタンプラリーを実施する商工会に補助金を支出する。	903
25	9 市町村の自主的な行政運営	【リサイクル運動支援事業】 小学校のアルミ缶回収活動を支援することにより、環境への意識の高揚を図る。補助金を計上。	12
26	9 市町村の自主的な行政運営	【家庭の日推進事業】 青少年の健全育成に家庭が果たす役割の大切さを再認識し、「家庭の日」の推進と家族のコミュニケーションを深めるきっかけとなるよう「家庭の日」作品募集を町青少年育成会主催で行っている。表彰に係る副賞の図書カードを町から提供する。	47
27	9 市町村の自主的な行政運営	【鵜の池マラソン助成事業】 奥日野県立自然公園「鵜の池」で、第39回鵜の池マラソン大会を開催。県内外から多数の参加があり、地域のボランティアなどの支援により、地域交流の場にもなっている。その実行委員会へ補助を行う。	441
28	9 市町村の自主的な行政運営	【ソフトテニス講習会in日野町】 日野郡小中高校生及び県西部のソフトテニス愛好者を対象に国内トッププレイヤーを講習に招き、講習会を実施する。直接指導を受けることにより体力・技術の向上を図り、友好・親善の輪を広げるとともに、ソフトテニスでの町おこしを狙う。	128
29	9 市町村の自主的な行政運営	【学校緊急時非常食整備事業】 町内の小中学校で災害等により給食が提供できないことを想定し、非常食を用意し、緊急時に備えるとともに、一定期間経過した非常食を給食に提供することにより防災への意識の高揚を図る。	63

	対象事業名	事業名・事業内容	事業費 (千円)
30	9 市町村の自主的な行政運営	【日野町子どもの読書推進キャンペーン事業】 家庭・子育て支援室・保育所・小中高等学校・行政と連携しながら子ども達の豊かな心をはぐくむための読書を推進するとともに、環境整備を図る。また秋の読書週間に合わせて、読む読むキャンペーンや町読書推進フォーラムを実施する。	68
31	9 市町村の自主的な行政運営	【ブックスタート・ブックスタートプラス事業】 乳幼児から本に親しんでもらうため絵本2冊と木のおもちゃを手作りの袋に入れて検診時にプレゼントするブックスタートを年3回実施する。さらに子育て支援の一環として、ブックスタートプラスにて3歳児を図書館のおはなし会に招待し、絵本2冊を贈る。	50
32	9 市町村の自主的な行政運営	【アートスタート事業】 本格的な生の芸術に触れる機会が少ない山間地の乳幼児、特に心の基礎を形作る重要時期の0～3歳のために、すぐれた舞台作品を提供する団体に助成をする。子どもたちの心が豊かに健やかに育つように、また親子や家族で親子で芸術に触れ合う機会の提供により絆を深めることを目的とする。	97
事業費 計			21,654

(2) 調整交付額分

	対象分野名	事業名・事業内容	事業費 (千円)
1	⑤その他	【ふるさと住民票】 町外在住で日野町にゆかりのある人に「ふるさと住民票」を発行し、様々な行政サービスを提供する	219
事業費 計			219

平成28年度交付決定額の算定方法

(単位：千円)

基本交付額分		
対象事業費 [①]		21,654
基本交付基準額 (①×1/2 千円未満端数切り捨て) [②]		10,827
基本交付額 [③]		8,574
②と③のいずれか低い額 [④]		8,574
調整交付額分		
対象事業費 [⑤]		219
調整交付基準額 (事業ごとの事業費×1/2 (1事業の上限1,500千円 千円未満端数切捨て) の計) [⑥]		109
⑥を上限に採択状況に応じて配分した額 [⑦]		109
平成28年度 交付額 [④+⑦=⑧]		8,683
平成27年度 精算額 [⑨]		0
平成28年度 交付決定額 [⑧+⑨=⑩]		8,683